

公開ワークショップ

参加
無料

予約
不要

太田一郎×宇都木昭×太田純貴

アニメ・声・身体をめぐるって

本ワークショップでは、「アニメの「声」の文化とその制度化を言語学、現代思想、メディア論の共同で捉える試み」の一環として、これまでに得た知見について参加者のみなさんと一緒に考えてみたいと思います。当日は、パネリストの三名が各自の専門領域に即してアニメや（音）声の関係、声の身体性などについて話をしたのち、参加される皆さんと対話しながら、本研究テーマについて掘り下げていく予定です。

太田一郎（鹿児島大学）...専門は社会言語学、メディアとことば、方言学。日常会話やメディアで観察されるさまざまな「ことばのバリエーション」を事例分析や数量分析でとらえ、ことばの多様性に反映される人と社会の問題を研究をしている。

宇都木昭（名古屋大学）...専門は音声学・言語学。主として音響音声学的アプローチにより諸言語の音声の物理的特徴を分析している。

太田純貴（鹿児島大学）...専門は美学芸術学・メディア論。メディアテクノロジーと身体・五感・時空感覚の変容について研究している。特に、タイムマシン・タイムトラベル・タイムカプセル関連の芸術作品や文化的事象に注目している。

2019. 3/7 Thurs. 16:00-18:00（質疑あり）

鹿児島大学郡元地区 総合研究棟1F 102号教室

〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元1-21-30